

# 取扱説明書

業務用

洗髪用

ヒーリング ステーション システム  
*Healing Station System*

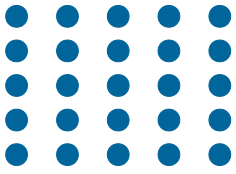
## **STALLION A 壁付仕様** スタリオン A



### T904-00

このたびは、スタリオンⅡA 壁付仕様をお買い上げいただき誠にありがとうございました。  
正しくお使いいただくために必ずご使用前には、この取扱説明書をよくご覧の上ご使用ください。  
また、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に大切に保管してください。  
この商品の取扱いについては、訓練または講習を受けた方のみご使用ください。

TAKIGAWA



Healing Station System

# STALLION A 壁付仕様

## 目次

[1]安全上のご注意	1-2 頁
■表示の説明	1 頁
■使用前のご注意	2 頁
■使用中のご注意	2 頁
■使用後のご注意	2 頁
[2]各部の名称	3-4 頁
●本体正面	3 頁
●本体側面	3 頁
●シャンプーベッシン	4 頁
●逆止弁・ストレーナ付元バルブ	4 頁
[3]特長	5 頁
[4]ご使用前の準備	5 頁
[5]使用方法	6-9 頁
①ストップバルブのご使用方法	6 頁
②ミキシングバルブのご使用方法	6 頁
③排水栓のご使用方法	7 頁
④ヘアーキャッチのご使用方法	7 頁
⑤ヘッドクッション・ヘッドクッションカバーのご使用方法	8 頁
⑥ストレーナの点検方法	9 頁
[6]ご使用の後に	10 頁
[7]日常点検とお手入れ	10 頁
[8]故障かな?と思ったら	11 頁
[9]保管について(長時間、長期間使用しない場合)	12 頁
[10]アフターサービスについて	12 頁
[11]寸法・仕様	13 頁







# [1]安全上のご注意

## ■表示の説明






※ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様への危険を未然に防止するためのものです。







※注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをした場合に想定される内容を「危険」「警告」「注意」の3つの区分にしています。

安全に正しくお使いいただくために	
<p>この取扱説明書では、製品を正しくお使いいただき、お客様への危害や損害を未然に防止するために、本文中に色々な図記号や絵表示をしています。</p> <p>その表示と意味は、次のようになっています。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。</li><li>● お読みになった後は、この製品をお使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。</li><li>● 全て安全に関する内容ですから、必ずお守りください。</li></ul>	
 <b>危険</b>	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が生じる切迫の度合いが想定される内容を示しています。
 <b>警告</b>	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	誤った取扱いをすると、人が傷害を追う可能性、或いは物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
図記号の例	 △ 記号では、危険・警告・注意を促す内容があることを知らせるもので、図の中に具体的な注意内容が記載されています。 (左図では、特定しない一般的な危険・警告・注意の通告に使用)
	 ○ 記号は、禁止の行為であることを知らせるもので、図の中や下部等に具体的な注意内容が記載されています。 (左図では、特定しない一般的な禁止の通告に使用)
	 ● 記号は、行為を強制したり、指示する内容を知らせるものです。 図の中に具体的な強制や指示の内容が記載されています。 (左図は、特定しない一般的な強制や指示に使用)






## ■使用前の安全上のご注意

⚠ 警 告	
	本来の目的や用途以外に使用しない。 <b>事故・故障のおそれがあります。</b>
	他の機器の部品を流用しない。 <b>事故・故障のおそれがあります。</b>
	ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しく使用する。 <b>事故・故障のおそれがあります。</b>
	取扱説明書は大切に保管する。
⚠ 注 意	
	ご使用前に装置(給湯機器を含む)が、正常に作動することを確認して使用する。 設定されたシャワー温度、シャワー流量で吐水しない場合があります。 <b>事故・故障のおそれがあります。</b>

## ■使用中の安全上のご注意

⚠ 警 告	
	施術者以外の人には操作しない。 <b>事故・故障のおそれがあります。</b>
	年少者には操作させない。 <b>事故のおそれがあります。</b>
	シャワーを使用するときは、必ず湯温を確かめてから使用する。 <b>ヤケドのおそれがあります。</b>
	お客様のシャンプー中には、ミキシングバルブの安全ボタンを押して高温側に回さない。 <b>ヤケドのおそれがあります。</b>
	使用中にシャワー温度、シャワー流量に異常を感じたときは、直ちに使用を中止し、必ず修理・点検を依頼する。 <b>ヤケド・トラブルのおそれがあります。</b>
	使用中に排水があふれる等の異常を感じたときは、直ちに使用を中止し、必ず修理・点検を依頼する。 <b>事故・トラブルのおそれがあります。</b>

## ■使用後の安全上のご注意

⚠ 注 意	
	本体の手入れを行うときは、取扱説明書の指示にしたがう。 <b>事故・故障のおそれがあります。</b>
	本体の手入れを行うときは、シンナー、ベンジン、ガソリン、灯油などの溶剤、薬品類や磨粉などの研磨剤を使用しない。 <b>事故・故障のおそれがあります。</b>
	ご使用後は、シャワーのコックが完全に閉められていることを確認する。 <b>事故・故障のおそれがあります。</b>
	ご使用後に各部の水漏れを点検する。 <b>事故・故障・トラブルのおそれがあります。</b>
	取扱説明書は大切に保管する。

## [2]各部の名称

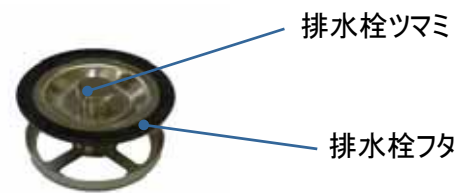
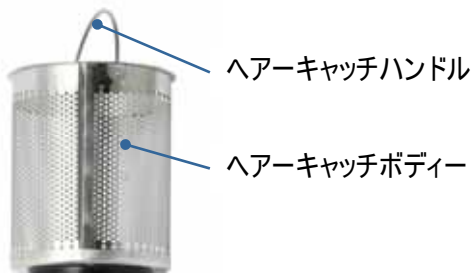
### 本体正面



### 本体側面



## シャンプーベッシン




## 逆止弁・ストレーナ付元バルブ



### [3]特長



- ①ヘッドクッションで頭部を支えるので、ゆったりとしたシャンプータイムを体感できます。
- ②大きく、深く、使いやすい形状のシャンプーベッシンです。
- ③ベッシンのサイドを絞り込み、シャワーの操作性が一段と容易になりました。
- ④形状記憶合金仕様のサーモバルブにより、安定したシャワー温度が得られます。
- ⑤40℃以上のお湯は安全ボタンを押して回さないと出ない構造のサーモバルブです。

### [4]ご使用前の準備


△ 注 意	
	給湯温度は 50℃～60℃の範囲で設定する。 故障・トラブルのおそれがあります。

- 給湯器の温度は、誤操作などによるやけど防止のため、50℃～60℃の給湯温度でのご使用をおすすめします。
- スタリオンⅡAのミキシングバルブが40℃以上に設定されていないことを確認してください。

## [5]使用方法

⚠ 警 告	
	シャンプー時には必ず、湯温を確かめてから使用する。 ヤケドのおそれがあります。
	シャンプー中はミキシングバルブを高温側に廻さない。 ヤケドのおそれがあります。

⚠ 注 意	
	シャンプー時には必ず、ヘアキャッチを排水栓にセットして使用する。 故障・トラブルのおそれがあります。

### ①ストップバルブのご使用方法

- シャワーを止める時はストップバルブを右にいっぱい回してください。[写真 5-1A]
- ストップバルブのハンドルを左に廻すとシャワー口から吐水します。  
左へいっぱい回すと吐水量が最大になります。[写真 5-1B]



[写真 5-1A]  
止水時ハンドル位置



[写真 5-1B]  
シャワー吐水時ハンドル位置

### ②ミキシングバルブのご使用方法

- ミキシングバルブを左に廻すとシャワー温度が高くなり、  
右に廻すとシャワー温度が低くなります。
- 温度調節ハンドルを回して安全ボタンをお望みの  
ダイヤル位置に合わせてください。  
(ダイヤルの数字は湯温を示す目安としてください)
- 温度調節ハンドルには誤って熱湯を出さない様に安全ボタン  
が付いています。[写真 5-2A]

安全ボタン



[写真 5-2A]  
ミキシングバルブ

温度調節ハンドルは 40°C 近辺の目盛りでロックされています。

40°C 以上のシャワーを出すときは、安全ボタンを押しながらミキシングバルブを左に廻してください。



### ③排水栓のご使用方法

- シャンプー時には、排水栓を浮かせてご使用ください。[写真 5-3A]

(中央のつまみを持ち上げて、排水栓を右に 90° 回してください。

排水栓が排水口より浮き上がった状態で固定されます)

- ため洗い時には、排水栓を下げてご使用ください。[写真 5-3B]

(中央のつまみを持ち上げて、排水栓を右に 90° 回してください。

排水栓が排水口に密着します)



[写真 5-3A]  
通常シャンプー時  
(排水栓が浮き上がっています)

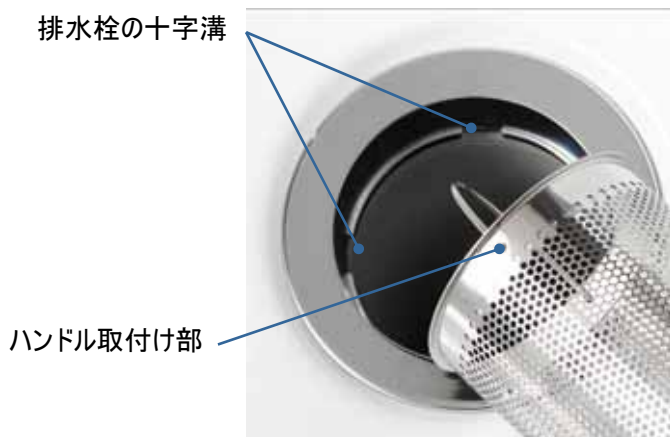


[写真 5-3B]  
ため洗い時  
(排水栓が排水口に密着しています)

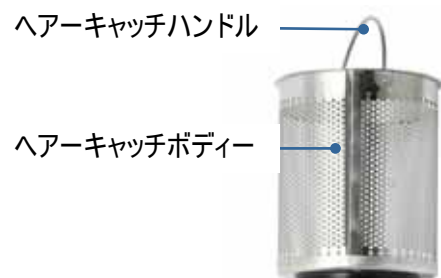
### ④ヘアークャッチのご使用方法

- ヘアークャッチを清掃後、排水栓内に収納するときには、ヘアークャッチの

ハンドル取付け部が、排水栓の十字溝の中に納まるように入れてください。[写真 5-4A]



[写真 5-4A]  
ヘアークャッチはハンドルの取付け部と十字溝の  
位置を合わせて排水口内に収納してください。



[写真 5-4B]

- ヘアークャッチは必ず、排水栓に収納してご使用ください。

(ヘアークャッチをご使用されませんと排水管が詰まる事があります)[写真 5-4B]

## ⑤ヘッドクッション・ヘッドクッションカバーのご使用方法

### ヘッドクッションの取付け方法

- ① ヘッドクッション受け部の中央に吸盤を取り付けます。
- ② ヘッドクッションを上から押さえて、吸盤とヘッドクッションを吸着させます。
- ③ ヘッドクッションカバーを取り付けます。

### ヘッドクッションをベッシンから取り外す場合

- ①ヘッドクッションを真上に引っ張り出してください。

※吸盤の密着面にゴミ、汚れが付着していますと吸盤の吸着力が低下します。



## ⑥ ストレーナの点検方法

- シャワー流量が以前より弱くなったと感じたときは、ストレーナと元バルブ内部の清掃を行ってください。

### 作業手順

元バルブを閉じます。[写真 5-6A]

ストレーナ(逆止弁)のキャップを左に廻してストレーナ(逆止弁)を取り出します。[写真 5-6B]

元バルブ内の清掃をします。[写真 5-6B]

ストレーナ(逆止弁)を清掃します。[写真 5-7C]

清掃後、ストレーナ(逆止弁)を本体に戻します。[写真 5-6A]

元バルブ(給水・給湯)を開き、シャワーを出してください。



[写真 5-6A]

①元バルブを閉じます。



[写真 5-6B]

元バルブ内のゴミを除去します。




ストレーナ取出口にコップ等の容器を受けて元バルブを少し開いて捨て水をしてください。



[写真 5-7C]



④ストレーナを清掃します。

## [6]ご使用の後に

⚠ 注 意	
	給湯器のスイッチを切って、ガスの元栓を閉める。 <b>事故・故障のおそれがあります。</b>
	シャンプーユニットの水まわり部分に、水漏れがないことを確認する。 <b>事故・故障のおそれがあります。</b>
	ご使用後はストップバルブの閉め忘れに注意してください。 <b>事故・トラブルのおそれがあります。</b>

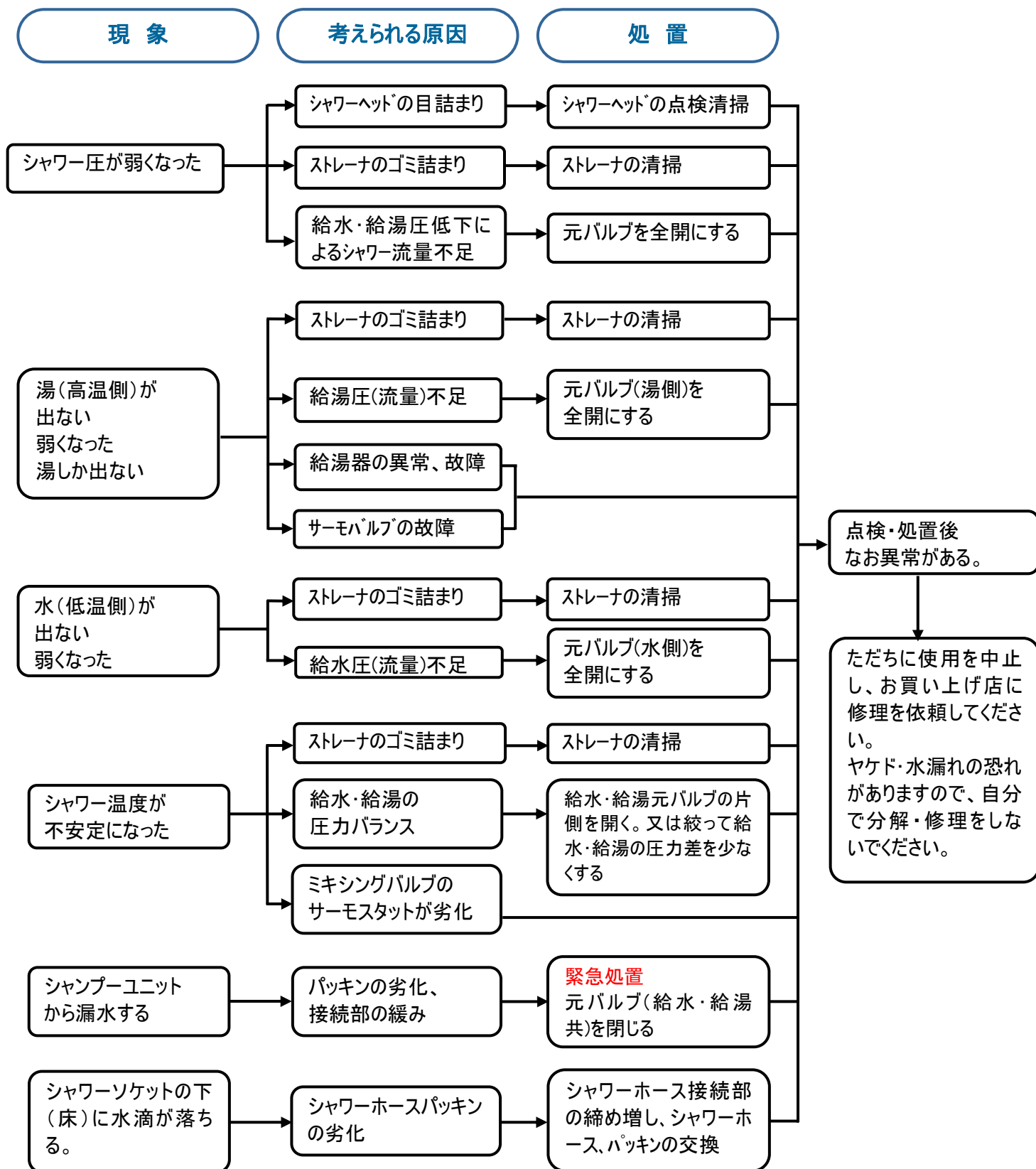
- 水まわり部分に水漏れがないことを確認してください。
- シャンプー中に付着した塗装部及びメッキ部の薬液、水滴等は速やかに拭き取ってください。塗装剥がれ、錆の原因になります。

## [7]日常点検とお手入れ

⚠ 注 意	
	本体カバーの手入れを行うときは、シンナー、ベンジン、ガソリン、灯油などの溶剤、薬品類や磨き粉などの研磨剤を使用しない。 <b>事故・故障のおそれがあります。</b>
	薬液、水滴等が付着した塗装部は速やかに薬液、水滴等を除去する。 <b>事故・トラブルのおそれがあります。</b>

- ヘアーキャッチは1日に1回は清掃してください。
- ヘアーキャッチにヌメリ等があるときは、ゴミの除去と共にヘアーキャッチの清掃もして、ヌメリをなくしてください。
- お手入れの際には中性洗剤を含ませた、柔らかい布で拭き取ってください。
- お手入れにはシンナー、ベンジン等の溶剤を使用しないでください。
- シャンプー中に薬液等が付着した塗装部及びメッキ部は、速やかに薬液等を除去してください。

## [8]故障かな？と思ったら






点検・処置後  
なお異常がある。

ただちに使用を中止し、お買い上げ店に修理を依頼してください。  
ヤケド・水漏れの恐れがありますので、自分で分解・修理をしないでください。

上記の処置をしても、正常に動作しない場合は使用を直ちに中止し、元栓(ガス・灯油)元バルブ(給湯・給水)を締め、給湯電源をOFFにした後お買い上げ店にご相談ください。

## [9]保管について(長時間・長期間使用しない場合)

### ●ここでは保管について説明します。

△ 注 意	
	ガスの元栓、灯油のバルブ等を閉める。 事故・故障のおそれがあります。
	元バルブ(給水・給湯)を閉める。 事故・故障のおそれがあります。
	取扱説明書は大切に保管する。

- ・本体カバー(塗装品)バックハンガー等メッキ部のお手入れをした後に保管してください。
- ・ヘアキャッチ部分のお手入れでは、ヘアキャッチ本体内部のヌメリ等も完全に除去してください。
- ・シャワーヘッドはヘッド部を緩め、内部のお手入れをしてください。

## [10]アフターサービスについて

### ●アフターサービス

- ①ご使用中に異常が生じたときは、元バルブ(給水、給湯)を閉め、お買い上げの販売店へ連絡してください。
- ②製品は、**1年間無償保証**いたしますので、保証期間内の修理の際は、必ず保証書をサービス員にご提示ください。  
但し、保証期間内であっても使用方法の過ちによる故障及び消耗品に関しては、有料とさせていただきますのでご了承ください。
- ③お買い上げ後、**1年間**を経過した故障については、有料とさせていただきます。
- ④サービスをご依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、再度ご点検の上、異常がある場合はご連絡ください。

ご使用にあたりましては、この取扱説明書をよくご覧の上、ご使用ください。  
誤った使用法によって起こる施術中のトラブル、事故等は、当社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。

※本仕様ならびに装備は、予告無く変更することがあります。

### ●保証

- ①保証書は必ず販売店、購入日等の記入をお確かめになり、保証内容等をよくお読みいただき、大切に保管してください。  
万一故障した場合には、保証書記載内容により、保証期間中は無料修理いたします。保証書にお買い上げ日販売店等所定事項の記入がないと無効になりますので、もし記入が無い場合は、直ぐに販売店にお申し出ください。
- ②保証期間中に修理をお受けになる場合は、保証書を添えてお買い上げの販売店までお申し出ください。  
保証書の記載内容に従って、販売店で手続きをいたします。尚、保証期間内でも落下による故障など有料となる場合があります。詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間はお買い上げの日から**1年間**です。
- ④日本国外での使用による故障及び損傷又は、火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害による故障及び損傷は、保証及びアフターサービスの対象外とさせていただきますのでご了承ください。
- ⑤この装置のサービスパーツ(付属品、補修用性能部品)の保有期間は、製造終了後**5年間**とさせていただきます。

アフターサービスのご用命は製品保証書を添えてお買い上げの代理店様にご連絡ください。

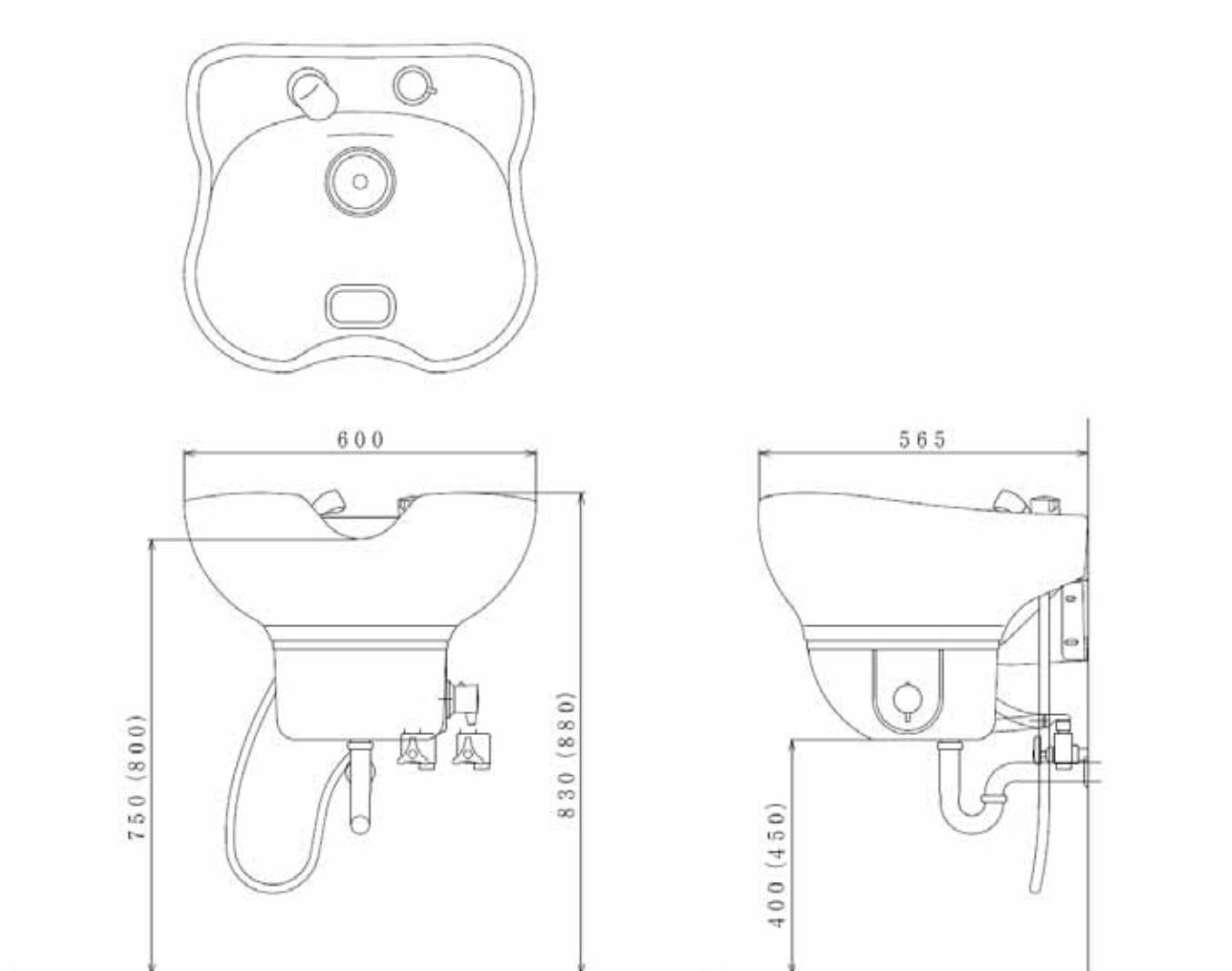
## [11] 定格仕様・寸法

### ● 定格仕様

商品名 : スタリオン STALLION II A 壁付仕様  
型式番号 : T904-00  
外形寸法 : 幅 600 mm × 奥行 557 mm × 高さ 430 mm  
重量 : 約 28Kg  
温度制御 : サーモキシングバルブ(形状記憶合金方式)

### ● 寸法

ネック高さ 750mm の場合 ( ) はネック高さ 800 mm の寸法



●販売元

**滝川株式会社**

<http://www.takigawa.co.jp>

**本 社**

〒111-8511 東京都台東区元浅草 3-2-1

TEL:03-3845-2111 FAX:03-3845-0123

**大阪営業所**

〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町 2-3-2

TEL:06-6446-1155 FAX:06-6446-1222

**名古屋営業所**

〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武 2-6-17 名駅フォーレ

TEL:052-451-4111 FAX:052-451-4112

**札幌営業所**

〒064-0809 北海道札幌市中央区南 9 条 2-2-22

TEL:011-531-2121 FAX:011-531-6789

**品質保証課**

〒111-8511 東京都台東区三筋 2-24-8

TEL:03-3863-2791 FAX:03-3863-2792

●製造元

**株式会社サンスターステンレス**